



武庫川女子大学経営学部が共催する 「第3回大学生による中高生のためのSDGs /サステナビリティアワード」で学生が活躍中！

大学生が中高生にSDGsの動画コンテンツを呼びかける#SASS2022「第3回大学生による中高生のためのSDGs/サステナビリティアワード」で、武庫川女子大学の学生が活躍しています。アワードは武庫川女子大学経営学部と一般社団法人アンカー、慶應義塾大学の自主ゼミ（株式会社横田アソシエイツ）の共催で、3年目の今年は「SDGsを考え行動し発信する」をテーマに作品を募集中です。中高生の学びを大学生が後押しし、SDGs推進と社会を変える力を中高生と大学生がともに発信します。

この取り組みは2025年日本国際博覧会協会による「TEAM EXPO 2025」プログラム/共創チャレンジに参加しています。

今年のテーマは「SDGsを考え行動して発信する」。テーマに沿った2～5分の動画を全国の中高生から募集します。中高生が自ら課題を設定し、動画を作成することで、課題を解決する力と表現する力を育みます。また、コンテストを通して同世代や大学生、企業との双方向のつながりを生み出します。

武庫川女子大学経営学部はアワードの立ち上げから中心となって活動しており、今年も6人が参加しています。ほかに慶應義塾大学、千葉大学、早稲田大学など6大学が加わり、学生18人で大学生実行委員会を構成してアワードを運営しています。学生たちは動画作品の募集、審査、表彰に携わるほか、特設サイトを通してSDGs教材を発信したり、オンラインイベントを開催したりして、中高生のメッセージを広く社会に発信します。

動画作品の応募締め切りは2023年2月15日まで。3月下旬に最優秀賞、優秀賞など各賞の受賞者が決まります。

開催概要

募集テーマ 「SDGs を考え行動して発信する」

募集期間 2022年11月1日（火）～2023年2月15日（水）

応募資格 全国の中学生、高校生、中高混合チームも可能
1～8人の個人またはチーム

詳しくはホームページ <https://www.sdgs-award.com/>を参照ください。

この件に関するお問い合わせは

武庫川女子大学広報室 tel 0798-45-3533、✉ kohos@mukogawa-u.ac.jp

までお願いします。